

2012年度 私立大学図書館協会東地区部会研究部研修会

テーマ： 震災に学び、震災に備える

会場： 中央大学後楽園キャンパス 3号館 10階 31008 大会議室

プログラム

第1日 11月29日(木)

* 受付 9:45～10:15

* 挨拶・オリエンテーション 10:15～10:30
会場担当校挨拶 中央大学図書館長 見市 雅俊氏
研修委員長挨拶 慶應義塾大学三田メディアセンター主任 山田 雅子

* 基調講演 10:30～12:00
「図書館の復興支援と大学の役割」
東海大学工学部建築学科 教授
3.11 生活復興支援プロジェクトアドバイザー 杉本 洋文氏

〈昼休み〉 ※図書館見学自由 12:00～13:30

* 講演 13:30～15:00
「そのとき私たちができたこと - 東北大学附属図書館が遭遇した東日本大震災」
一橋大学 学術・図書部 学術情報課長
(前・東北大学附属図書館 情報サービス課長) 小陳 左和子氏

〈休憩〉 15:00～15:30

* 講演 15:30～17:00
「東日本大震災からの復旧過程で考えたこと、感じたこと」
-東北学院大学図書館の経験を基に-
東北学院大学中央図書館 佐藤 恵氏

* 懇親会 (中央大学後楽園キャンパス 5号館地下食堂) 17:20～18:50

第2日 11月30日（金）

*ワークショップ

9:30～17:00

「大震災発生—そのとき図書館は？」

saveMLAK 岡本 真氏 他数名

(1) 勤務館が大震災に遭遇したと仮定したシミュレーション演習 (9:30～11:30)

防災分野における図上演習の手法等に基づき、震災発生時から安全管理、開館再開まで流れを震災時の声掛けや避難誘導から、人員搜索、倒壊書架の安全確認・復旧までを体験型のワークショップで実際に経験します。

〈昼休み〉 ※図書館見学自由

(11:30～12:45)

(2) シミュレーション演習に基づく反省点の洗い出しと対策の検討 (12:45～14:45)

体験型ワークショップの結果を振り返りながら、災害時の対応における過不足を洗い出し、震災時に本来とるべき行動、あるいは事前に備えておくべき事項を明らかにします。

〈休憩〉

(14:45～15:00)

(3) BCP（事業継続計画）の作成ブレインストーミング (15:00～17:00)

(1)、(2)の結果を踏まえ、ブレインライティングストーミングの手法を用いながら、図書館における事業継続計画（BCP）をつくる上で盛り込むべき内容を抽出し、事業継続計画の素案を作成します。

*まとめとアンケート

17:00～17:15

ポスター展示 研修会場にて

1. 東北大学附属図書館 写真展示 - 震災の図書館を振り返る -
2. 共有しませんか？震災に学んだこと - 情報交流のためのポスター展示 -